

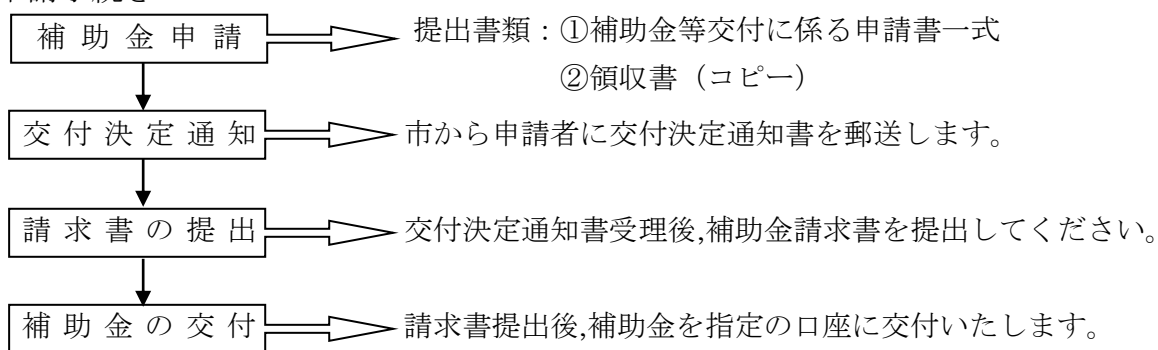
安全なまちづくり補助金について

市では、自治会等が実施している安全なまちづくり活動である自主防犯・防災活動事業に対して、補助金を交付しています。補助率は10分の10で、補助金額は下記のとおりとなります。

◎補助対象事業

補助対象経費	補助金の額
自治会が整備する防犯・防災資機材の購入に要する経費 自治会が行う自主防犯活動に要する経費 等	60,000円＋自治会加入世帯数×30円 (100世帯ごと)
自治会による自警団の結成に要する経費	100,000円
青色防犯パトロール隊が行う防犯活動に要する経費	100,000円
自治会が災害時の備えとして行う要支援者支援活動に要する経費	100,000円
自治会が住民の救命用のAEDを購入により整備する場合における当該購入に要する経費	経費の2分の1 (上限200,000円)
自治会が住民の救命用のAEDをリース契約により整備する場合における当該リース料	次に掲げる額のうちいずれか低い額に当該年度内のリース契約の契約月数を乗じて得た額 (1) 1月当たりのリース料の額に2分の1を乗じて得た額 (2) 3,400円

◎申請手続き



安全なまちづくり補助金額早見表（当該年度4月1日の加入世帯数で計上）

加入世帯数	補助金額	加入世帯数	補助金額
100未満	63,000円	701～800	84,000円
101～200	66,000円	801～900	87,000円
201～300	69,000円	901～1,000	90,000円
301～400	72,000円	1,001～1,100	93,000円
401～500	75,000円	1,101～1,200	96,000円
501～600	78,000円	1,201～1,300	99,000円
601～700	81,000円	1,301～1,400	102,000円

◎防犯資機材

区 分	品 目
巡回用	夜光チョッキ, ジャンパー, 帽子, 腕章, タスキ, ライト, 合図灯 メガホン, 警笛, 防犯ブザー, プレート, 青色回転灯, 青色防犯パト ロール車両用燃料
広報啓発用	看板, 掲出幕, のぼり, ステッカー, チラシ, パンフレット
その他	市長が防犯上特に必要と認めた資機材

◎自主防犯活動に要する経費

区 分	品 目
巡回用	防犯パトロール中に提供する飲料水等の購入経費

◎防災資機材

区 分	品 目
情報連絡用	トランジスタメガホン, 携帯用無線機, ラジオ
消火用具	消火器, 水バケツ, 消火砂, 可搬式動力ポンプ, 消火栓用ホース, 防 火衣, ヘルメット, 組立式水槽
水防用	救命胴衣, 防水シート, スコップ, ツルハシ, ロープ, 掛矢, 土のう
救出用	バール, はしご, のこぎり, スコップ, ペンチ, ハンマー, ロープ, ヘルメット
救護用	担架, 救急セット, テント, 毛布, シート, 小型発電機, AED 消耗品
避難用	強力ライト, 標旗, ロープ, メガホン, 警笛, リヤカー
給食給水用	釜, ナベ, コンロ, ポリタンク, 浄水装置, ガスボンベ
資機材保管用	防災倉庫
衛生対策用	マスク, 消毒液, フェイスシールド, 非接触型体温計, 飛沫防止パーテーショ ン, ゴム手袋, 除菌シート, ハンドソープ
その他	市長が防災上特に認めた資機材 (非常食など)

◎自主防災組織の事業に要する経費

区 分	品 目
防災訓練	炊き出し実施に必要な食材等の購入費

※補助の対象として認めていない経費

資機材の修理代, 消火器の処分料, 会議や打ち上げなどの飲食代

※補助対象となるかわからない場合は, 申請前にご相談ください。